

令和元年度PRTRデータの概要（石川県）

—化学物質の排出量・移動量の集計結果—

令和3年3月
石川県

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）」に基づき、令和元年度の石川県における人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある462種類の化学物質(平成21年度分までは354種類)の排出量・移動量を集計しましたので、その結果を公表します。

1 届出の状況

PRTR法は、化学物質を製造、使用その他業として取り扱う等により環境へ排出すると見込まれる24業種であって従業員数が21人以上、更に462種類の第一種指定化学物質を年間1トン（特定第一種指定化学物質は500kg）以上取り扱う（製造及び使用）事業者を排出量・移動量の届出の対象としています。

石川県内で令和元年度の排出量・移動量を届け出た事業所は、表1のとおり438事業所（前年度442事業所）、30業種^(注)（前年度30業種）でした。

表1 令和元年度の移動量・排出量の届出状況

業種	届出事業所数		届出物質種類数		業種	届出事業所数		届出物質種類数	
	石川県	全国	石川県	全国		石川県	全国	石川県	全国
金属鉱業	0	21	0	34	武器製造業	0	4	0	14
原油・天然ガス鉱業	0	18	0	37	その他の製造業	1	87	1	46
食料品製造業	1	416	1	48	電気業	3	187	2	69
飲料・たばこ・飼料製造業	0	141	0	32	ガス業	0	25	0	8
繊維工業	12	161	21	68	熱供給業	0	9	0	8
衣服・その他の繊維製品製造業	2	26	4	22	下水道業	56	2,052	31	35
木材・木製品製造業	0	179	0	30	鉄道業	1	48	3	19
家具・装備品製造業	4	77	8	27	倉庫業	1	97	7	74
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	400	1	94	石油卸売業	11	447	8	17
出版・印刷・同関連産業	1	301	1	47	鉄スクラップ卸売業	0	5	0	7
化学工業	10	2,287	70	426	自動車卸売業	0	5	0	7
石油製品・石炭製品製造業	9	575	1	120	燃料小売業	204	14,854	7	10
プラスチック製品製造業	8	1,036	7	136	洗濯業	1	130	1	10
ゴム製品製造業	1	290	5	98	写真業	0	1	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	19	0	18	自動車整備業	0	117	0	10
窯業・土石製品製造業	5	556	9	119	機械修理業	0	15	0	20
鉄鋼業	3	368	3	86	商品検査業	0	29	0	12
非鉄金属製造業	3	502	11	104	計量証明業	0	32	0	26
金属製品製造業	24	1,779	21	94	一般廃棄物処理業	21	1,687	31	40
一般機械器具製造業	25	781	15	85	産業廃棄物処分業	3	457	32	67
電気機械器具製造業	18	1,225	24	120	医療業	1	106	1	11
輸送用機械器具製造業	5	1,131	9	110	高等教育機関	2	131	4	14
精密機械器具製造業	1	242	4	56	自然科学研究所	0	262	0	57
合 計						438	33,318	125	433

(注) PRTR法の対象業種は24業種ですが、このうち製造業を更に23業種に細分し、46業種で集計しています。なお、前年度分以前の結果については、毎年度の公表後の過年度届出等を反映しています。

2 届出排出量・移動量の集計結果

(1) 県内の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった令和元年度の排出量・移動量（以下「届出排出量・移動量」といいます）は、表2のとおり3,721トン（前年度6,376トン）で、その内訳は届出排出量が1,592トン（前年度1,726トン）、届出移動量が2,129トン（前年度4,649トン）でした。

表2 届出排出量・移動量

届出排出量	石 川 県			全 国		
	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)
大気への排出	1,521	95.5	40.9	127,647	91.1	33.2
公共用水域への排出	71	4.5	1.9	6,991	5.0	1.8
土壌への排出	0	0.0	0.0	202	0.1	0.1
事業所内の埋立処分	0	0.0	0.0	5,287	3.8	1.4
小 計	1,592	100.0	42.8	140,127	100.0	36.5
届出移動量	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)
事業所外への廃棄物としての移動	2,128	100.0	57.2	243,055	99.6	63.3
下水道への移動	1	0.0	0.0	872	0.4	0.2
小 計	2,129	100.0	57.2	243,927	100.0	63.5
合 計	3,721		100.0	384,054		100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(2) 業種別の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった30業種のうち届出排出量・移動量が上位の10業種は、表3のとおり、その排出量・移動量の計は3,533トン（前年度6,191トン）で全体の94.9%（前年度97.1%）でした。なお、製造業（19業種）における届出排出量・移動量の計は、3,556トン（前年度6,212トン）で全体の95.6%（前年度97.4%）でした。

表3 届出排出量・移動量の県内上位10業種

県内の 順位	業 種	石 川 県				全 国(県内の順位とは異なる)			
		届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
1	化学工業	47	1,311	1,359	36.5	16,586	100,328	116,914	30.4
2	繊維工業	506	188	694	18.7	1,747	1,314	3,060	0.8
3	一般機械器具製造業	411	124	535	14.4	7,086	2,353	9,439	2.5
4	家具・装備品製造業	189	25	214	5.8	659	160	819	0.2
5	窯業・土石製品製造業	56	128	184	4.9	2,587	8,609	11,196	2.9
6	電気機械器具製造業	42	136	178	4.8	4,393	11,385	15,778	4.1
7	金属製品製造業	66	84	150	4.0	11,514	9,858	21,371	5.6
8	輸送用機械器具製造業	85	38	123	3.3	35,179	5,011	40,190	10.5
9	下水道業	53	0	53	1.4	3,947	67	4,014	1.0
10	非鉄金属製造業	0	44	44	1.2	7,029	8,361	15,390	4.0
	上位10業種の合計	1,456	2,077	3,533	94.9	—	—	—	—
	上位10業種以外の合計	136	52	188	5.1	—	—	—	—
	全体の合計	1,592	2,129	3,721	100.0	140,127	243,927	384,054	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(3) 届出のあった化学物質

届出排出量・移動量として届出のあった化学物質は、表4のとおり、対象の462物質のうち125物質（前年度129物質）でした。

表4 届出のあった化学物質

	化学物質の名称		化学物質の名称		化学物質の名称
1	1 亜鉛の水溶性化合物	48	169 ジウロン	97	354 フタル酸ジ-ノルマル-ブチル
2	3 アクリル酸エチル	49	179 D-D	98	355 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
3	4 アクリル酸及びその水溶性塩	50	186 塩化メチレン	99	374 ふっ化水素及びその水溶性塩
4	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	51	188 N, N-ジシクロヘキシルアミン	100	384 1-プロモプロパン
5	6 アクリル酸2-ヒドロキシエチル	52	203 ジフェニルアミン	101	391 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
6	7 アクリル酸ノルマル-ブチル	53	207 2, 6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	102	392 ノルマル-ヘキササン
7	8 アクリル酸メチル	54	213 N, N-ジメチルアセトアミド	103	395 ペルオキシ二硫酸の水溶性塩
8	9 アクリロニトリル	55	224 N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	104	400 ベンゼン
9	13 アセトニトリル	56	230 N-(1, 3-ジメチルブチル)-N'-フェニル-パラ-フェニレンジアミン	105	405 ほう素化合物
10	16 2, 2'-アゾビスイソブチロニトリル	57	232 N, N-ジメチルホルムアミド	106	406 PCB
11	20 2-アミノエタノール	58	237 水銀及びその化合物	107	407 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
12	28 アリルアルコール	59	239 有機スズ化合物	108	409 ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
13	29 1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	60	240 スチレン	109	410 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
14	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	61	242 セレン及びその化合物	110	411 ホルムアルデヒド
15	31 アンチモン及びその化合物	62	243 ダイオキシン類	111	412 マンガン及びその化合物
16	33 石綿	63	262 テトラクロロエチレン	112	413 無水フタル酸
17	34 3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	64	265 テトラヒドロメチル無水フタル酸	113	414 無水マレイン酸
18	37 ビスフェノールA	65	268 チウラム	114	415 メタクリル酸
19	48 EPN	66	270 テレフタル酸	115	416 メタクリル酸2-エチルヘキシル
20	53 エチルベンゼン	67	271 テレフタル酸ジメチル	116	417 メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル
21	56 エチレンオキシド	68	272 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	117	418 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
22	57 エチレングリコールモノエチルエーテル	69	273 ノルマルドデシルアルコール	118	419 メタクリル酸ノルマル-ブチル
23	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	70	275 ドデシル硫酸ナトリウム	119	420 メタクリル酸メチル
24	60 エチレンジアミン四酢酸	71	277 トリエチルアミン	120	436 アルファーメチルスチレン
25	65 エピクロロヒドリン	72	279 1, 1, 1-トリクロロエタン	121	438 メチルナフタレン
26	68 酸化プロピレン	73	280 1, 1, 2-トリクロロエタン	122	448 メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート
27	71 塩化第二鉄	74	281 トリクロロエチレン	123	453 モリブデン及びその化合物
28	73 1-オクタノール	75	296 1, 2, 4-トリメチルベンゼン	124	460 りん酸トリトリル
29	75 カドミウム及びその化合物	76	297 1, 3, 5-トリメチルベンゼン	125	461 りん酸トリフェニル
30	76 イプシロン-カプロラクタム	77	298 トリレンジイソシアネート		
31	80 キシレン	78	300 トルエン		
32	87 クロム及び三価クロム化合物	79	302 ナフタレン		
33	88 六価クロム化合物	80	304 鉛		
34	113 シマジン	81	305 鉛化合物		
35	127 クロロホルム	82	306 二アクリル酸ヘキサメチレン		
36	128 塩化メチル	83	308 ニッケル		
37	132 コバルト及びその化合物	84	309 ニッケル化合物		
38	134 酢酸ビニル	85	319 ノルマル-ノニルアルコール		
39	135 エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	86	321 バナジウム化合物		
40	144 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	87	322 5'-[N, N-ビス(2-アセチルオキシエチル)アミノ]-2'-[2-プロモ-4, 6-ジニトロフェニルアゾ]-4'-メトキシアセトアニリド		
41	145 2-(ジエチルアミノ)エタノール	88	329 ポリカーバメート		
42	147 チオベンカルブ	89	330 ビス(1-メチル-1-フェニルエチル)=ペルオキシド		
43	149 四塩化炭素	90	332 砒素及びその無機化合物		
44	150 1, 4-ジオキササン	91	336 ヒドロキノン		
45	157 1, 2-ジシクロエタン	92	341 ピペラジン		
46	158 塩化ビニリデン	93	342 ピリジン		
47	159 シス-1, 2-ジクロロエチレン	94	343 カテコール		
		95	349 フェノール		
		96	352 フタル酸ジアリル		

注 物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の政令の号番号を示します。なお、斜体で表した物質は政令改正により平成22年度から新たに届出の対象となった物質です。

(4) 届出排出量・移動量の計が多い物質

届出排出量・移動量の計が上位の10物質は、表5のとおり、その排出量・移動量の計は3,353トン(前年度5,921トン)で全体の90.1%(前年度92.9%)でした。

また、令和元年度の届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化は、表6のとおりで、296番1,2,4-トリメチルベンゼンが上位10種に新たに加わり、460番りん酸トリトリルが上位10種以外になりました。

表5 届出排出量・移動量の計が上位の10物質

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県				全 国(県内の順位とは異なる)			
			届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)
1	300	トルエン	574	1,293	1,867	50.2	47,057	40,504	87,561	22.8
2	80	キシレン	422	82	503	13.5	24,665	7,556	32,222	8.4
3	53	エチルベンゼン	283	65	348	9.4	15,097	4,093	19,190	5.0
4	392	ノルマルーヘキサン	61	126	187	5.0	9,973	4,635	14,607	3.8
5	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	20	98	118	3.2	1,966	9,473	11,438	3.0
6	232	N, N-ジメチルホルムアミド	43	37	79	2.1	1,689	7,740	9,429	2.5
7	71	塩化第二鉄	0	71	71	1.9	2	7,222	7,224	1.9
8	405	ほう素化合物	26	35	61	1.6	2,500	1,927	4,426	1.2
9	13	アセトニトリル	0	60	60	1.6	100	4,829	4,928	1.3
10	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	46	12	58	1.6	2,879	654	3,533	0.9
上位10物質の合計			1,473	1,879	3,353	90.1	—	—	—	—
上位10物質以外の合計			119	250	368	9.9	—	—	—	—
全体の合計			1,592	2,129	3,721	100.0	140,127	243,927	384,054	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

表6 届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県内での届出排出量・移動量(トン/年)									
			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
1	300	トルエン	1,520	1,155	1,076	1,206	1,462	1,399	1,380	1,146	1,845	1,867
2	80	キシレン	499	589	531	553	563	527	558	603	571	503
3	53	エチルベンゼン	339	401	364	388	394	378	393	428	404	348
4	392	ノルマルーヘキサン	199	226	193	213	147	153	137	134	131	187
5	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	40	47	62	462	748	859	2,079	2,734	2,428	118
6	232	N, N-ジメチルホルムアミド	435	378	293	370	233	198	283	108	65	79
7	71	塩化第二鉄	4	0	1	1	1	1	1	1	115	71
8	405	ほう素化合物	282	258	190	231	217	188	194	250	221	61
9	13	アセトニトリル	4	5	18	11	15	17	27	56	79	60
10	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	59	60	61	54	44	41	49	59	58	58
令和元年度上位10物質の合計			3,381	3,120	2,790	3,489	3,824	3,760	5,101	5,519	5,917	3,353
令和元年度上位10物質以外の合計			627	483	510	562	624	587	501	478	458	368
全体の合計			4,008	3,603	3,299	4,051	4,448	4,347	5,601	5,997	6,376	3,721

(5) 市町別の届出排出量・移動量

市町別の届出排出量・移動量は、表7のとおり、その届出排出量・移動量の計は小松市、白山市、能美市の順に多く、これら3市の合計は2,931トン(前年度5,503トン)で全体の78.8%(前年度86.3%)でした。

表7 県内市町別届出排出量・移動量

市町	届出数	届出排出量 (トン/年)					届出移動量 (トン/年)			合計 (トン/年)	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	下水道	廃棄物	合計		
金沢市	117 (119)	127.7 (130.1)	26.6 (25.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	154.3 (155.9)	0.0 (0.0)	31.0 (38.0)	31.0 (38.0)	185.3 (193.9)	5.0 (3.0)
七尾市	26 (26)	4.0 (3.8)	2.1 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.1 (4.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.1 (4.2)	0.2 (0.1)
小松市	46 (46)	425.2 (439.7)	1.2 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	426.3 (440.3)	0.0 (0.0)	1,222.1 (1,324.2)	1,222.1 (1,324.2)	1,648.4 (1,764.4)	44.3 (27.7)
輪島市	11 (11)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)
珠洲市	14 (14)	0.4 (0.5)	0.5 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (0.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (0.8)	0.0 (0.0)
加賀市	29 (29)	123.3 (120.1)	8.0 (7.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	131.3 (127.8)	0.0 (0.0)	95.8 (104.6)	95.8 (104.6)	227.1 (232.4)	6.1 (3.6)
羽咋市	9 (9)	1.4 (1.3)	1.0 (2.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.4 (3.9)	0.0 (0.0)	1.4 (0.7)	1.4 (0.7)	3.8 (4.6)	0.1 (0.1)
かほく市	6 (6)	250.5 (300.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	250.5 (300.4)	0.0 (0.0)	0.5 (0.6)	0.5 (0.6)	251.0 (301.0)	6.7 (4.7)
白山市	65 (66)	258.2 (332.1)	5.6 (5.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	263.7 (337.1)	0.0 (0.0)	385.8 (2,819.0)	385.8 (2,819.1)	649.6 (3,156.2)	17.5 (49.5)
能美市	31 (32)	271.4 (250.5)	18.8 (21.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	290.2 (271.9)	1.0 (0.5)	341.6 (309.8)	342.6 (310.3)	632.7 (582.1)	17.0 (9.1)
野々市市	16 (15)	16.9 (19.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	16.9 (19.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	16.9 (19.3)	0.5 (0.3)
川北町	7 (7)	4.4 (5.9)	0.7 (0.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.1 (6.7)	0.0 (0.0)	0.5 (0.4)	0.5 (0.4)	5.6 (7.1)	0.2 (0.1)
津幡町	14 (14)	7.7 (7.9)	0.4 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	8.1 (8.2)	0.0 (0.0)	13.8 (16.9)	13.8 (16.9)	21.8 (25.0)	0.6 (0.4)
内灘町	1 (1)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)
志賀町	10 (10)	0.1 (0.1)	1.3 (1.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.4 (1.4)	0.0 (0.0)	0.3 (1.2)	0.3 (1.2)	1.7 (2.7)	0.0 (0.0)
宝達志水町	8 (9)	24.8 (39.2)	2.5 (2.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	27.3 (41.6)	0.0 (0.0)	6.2 (7.9)	6.2 (7.9)	33.5 (49.5)	0.9 (0.8)
中能登町	11 (10)	1.8 (1.9)	0.3 (0.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.0 (2.1)	0.0 (0.0)	3.2 (4.2)	3.2 (4.2)	5.3 (6.3)	0.1 (0.1)
穴水町	6 (6)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)
能登町	11 (12)	2.9 (2.6)	1.6 (1.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	4.5 (4.2)	0.0 (0.0)	26.2 (21.3)	26.2 (21.3)	30.7 (25.5)	0.8 (0.4)
合計	438 (442)	1,521.0 (1,655.6)	70.6 (70.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1,591.6 (1,726.1)	1.0 (0.5)	2,128.3 (4,648.9)	2,129.3 (4,649.4)	3,720.9 (6,375.5)	100.0 (100.0)
全国	33,318 (33,669)	127,647.3 (134,603.3)	6,990.7 (7,142.1)	201.6 (2.1)	5,287.2 (6,441.0)	140,126.8 (148,188.5)	872.0 (891.1)	243,054.9 (242,262.3)	243,926.9 (243,153.4)	384,052.7 (391,341.9)	

注1 「大気」とは大気への排出、「水域」とは公共用水域への排出、「土壌」とは事業所内の土壌への排出、「埋立」とは事業所内の埋立処分、「廃棄物」とは事業所外への廃棄物としての移動、「下水道」とは下水道への移動を表します。

2 排出量・移動量の合計は、各事業所が届け出た当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計を小数点第2位で四捨五入し、表示したものであるため、縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。

3 上段は令和元年度分を、下段の()欄は平成30年度分を表します。

(6) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

第一種指定化学物質 462 物質のうち人に対して発がん性、生殖細胞変異原性又は生殖毒性がある 15 物質は、特定第一種指定化学物質とされています。

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量は、表 8 のとおり、その排出量・移動量の計は 22.4 トン(前年度 21.1 トン)で 10 物質(前年度 9 物質)の届出がありました。

なお、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の計は、0.008 kg-TEQ (前年度 0.009 kg-TEQ)でした。

表 8 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

特定第一種指定化学物質	石 川 県				全 国			
	届 出 排出量 (トン/年)	届 出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届 出 排出量 (トン/年)	届 出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
ニッケル化合物	0.5	12.5	13.0	58.3	124.9	3,248.1	3,373.0	20.9
ベンゼン	5.4	0.0	5.4	24.0	804.3	7,525.0	1,556.8	9.6
六価クロム化合物	0.7	0.9	1.7	7.4	10.5	297.3	307.8	1.9
ホルムアルデヒド	0.9	0.4	1.3	5.6	228.4	640.1	868.5	5.4
石綿	0.0	0.5	0.5	2.4	0.0	942.4	942.4	5.8
鉛化合物	0.2	0.1	0.3	1.1	3,277.6	4,091.0	7,368.6	45.6
砒素及びその無機化合物	0.2	0.0	0.2	0.9	876.6	281.0	1,157.6	7.2
カドミウム及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.2	38.1	98.7	136.8	0.8
エチレンオキシド	0.0	0.0	0.0	0.0	129.7	41.6	171.3	1.1
ダイオキシン類	0.003	0.005	0.008	-	0.2	1.3	1.5	-
塩化ビニル	-	-	-	-	136.2	61.7	197.9	1.2
1,3-ブタジエン	-	-	-	-	55.8	2.5	58.3	0.4
2-プロモプロパン	-	-	-	-	5.3	18.4	23.7	0.1
ベリリウム及びその化合物	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
ベンジリジン=トリクロリド	-	-	-	-	0.0	3.9	3.9	0.0
合 計 (「ダイオキシン類」を除く)	8.0	14.4	22.4	100.0	5,687.4	10,479.2	16,166.6	100.0

注1 ダイオキシン類の単位は、kg-TEQ/年です。

2 小数点第2位で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

3 届出外排出量

事業者から届け出られた化学物質の排出量以外の排出量は、国が推計を行うことになっています。経済産業省及び環境省が推計を行った令和元年度の石川県での届出外排出量は、表 9 のとおり 2,168 トン (前年度 2,345 トン) でした。

表 9 届出外排出量

排 出 源	石 川 県		全 国	
	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)
対象業種からの届出外排出量	546	25.2	42,914	20.8
非対象業種からの届出外排出量	591	27.3	68,621	33.3
家庭からの届出外排出量	361	16.7	37,838	18.4
移動体からの届出外排出量	670	30.9	56,806	27.6
合 計	2,168	100.0	206,179	100.0

注1 「対象業種」とは、対象業種に属する事業を営む事業者ですが、従業員数、年間取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならない事業者を表します。

2 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

P R T Rに関する情報等について

1 各種案内や届出について

(1) 経済産業省

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html

(2) 環境省

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

(3) 石川県

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html>

2 P R T Rや化学物質に係る情報について(主な情報はこちらをご覧ください。)

独立行政法人製品評価技術基盤機構 (N I T E)

<http://www.nite.go.jp/chem/prtr/prtr.html>

3 化学物質アドバイザーについて

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7

一般社団法人環境情報科学センター内

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

TEL : 03-3265-4000 FAX : 03-3234-5407

E-mail : adviser@ceis.or.jp

4 P R T R開示制度

(1) 経済産業省 P R T R開示窓口

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-1

経済産業省製造産業局化学物質管理課

(2) 環境省 けんさくん

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html>

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-2

環境省環境保健部環境安全課

本資料に係る問い合わせ先

石川県生活環境部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

TEL : 076-225-1463 FAX : 076-225-1466